

第7版からの主な変更箇所を赤文字で示しています

令和2年11月24日

学生の皆さんへ

福島大学長

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学生行動ガイドライン (第8版)

福島大学では、10月から対面授業を再開しているところですが、皆さんがそれぞれ新型コロナウイルス感染症に対する予防策を講じていることにより、学内では新たな感染者は発生しておらず、大きな問題も発生しておりません。

しかし、昨今の日本国内では、新型コロナウイルス感染が再び拡大し、過去最多の国内新規感染者数を記録するなど、「第3波」の状況が報じられています。

また、福島大学でも、後期から移動や接触の機会が格段に増えていることから、感染のリスクはこれまで以上に高まった状況にあります。

年末年始、そして冬本番に差し掛かる中、学生・教職員の一人ひとりが、これまで以上に日常生活や大学生活のあらゆる場面で感染拡大防止に努めていかなければなりません。本ガイドラインを熟読して、気持ちを引き締めてください。

ガイドラインのポイントは次のとおりです。

- | | |
|---|---|
| 1. 日常生活 | 授業時間以外の通学時間、休憩時間、課外活動等も含めて、感染防止対策をとってください。 <u>感染対策の取られていない飲食店はもちろんのこと、感染対策の取られている飲食店であっても、友人同士の多人数（概ね3人以上）での飲食の自粛</u> |
| 2. クラブ・サークル活動等 | 感染予防措置を取り濃厚接触とならないように活動できる自主サークル活動に範囲を拡大します |
| 3. アルバイト | 感染防止対策をとってください |
| 4. 学内施設の利用 | 十分な感染防止対策をとって利用を認めます |
| 5. 就職支援 | 対面での相談や説明会を一部再開します |
| 6. 移動 | 相対的に感染リスクが高い地域への移動はできるだけ控えてください |
| 7. 新型コロナウイルス感染時・発生時の対応 | 風邪症状がある／感染が疑われる場合や学内で感染が発生した場合の対応を示します |
| 8. 正しい情報に基づく冷静な行動 | 冷静な行動を心がけてください |
| 9. 連絡体制 | ライブキャンパスとHPで確認してください |
| <input type="checkbox"/> 困りごと、悩みごとがあったら | 担当課・室へお問い合わせください |

※ ガイドライン(第8版)は、後期授業期間に適用しますが、今後の状況の変化によって、一部または全部が改定される場合があります。また、学内で感染者が発生した場合には、このガイドラインによらず、緊急的な措置をとることがあります。

1. 日常生活

◆ 感染防止のため、「三密」を回避するとともに、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底を心がけてください。風邪症状などが出た場合は、外出せず自宅等で静養してください。

- ・ 「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話が発生する密接場面」の、「三密」を徹底的に回避してください。これまでクラスターが発生しているような施設や「三密」のある場所への外出を自粛してください。
- ・ 全国各地で飲食店における会食の場等を介した感染が広がっており、大学生も同様の場所での感染例が確認されています。 飲食を伴う会合に起因する感染が多い現状に鑑み、当面、感染対策の取られていない飲食店はもちろんのこと、感染対策の取られている飲食店であっても、友人同士の多人数（概ね3人以上）での飲食の自粛をお願いします。特に忘年会、クリスマス、年末年始の帰省時や成人式での各種会食については、延期や中止を検討してください。さらには、学生寮やアパートなどの閉鎖的な空間である部屋での多人数での飲食も同様に自粛してください。
- ・ くしゃみや咳などによる飛沫感染を避けるため、他者との間に身体的距離（約 2m＝両手を広げた長さ）を保つよう心がけてください。
- ・ 授業時間中はもちろんのこと、休憩時間や通学時間、課外活動も含めて、友人と会話する際はマスクを着用し、さらに適切な距離をとってください。
- ・ 昼食や休憩時は、限られた時間帯に大勢の学生が集中するため、濃厚接触の危険性が高くなります。濃厚接触にならないよう一定の距離を取ってください。食事をする際にも、大声を出さない、向かい合わせに座らないなど、飛沫感染を防ぐ工夫をしましょう。
- ・ 手洗いと咳エチケット（マスクの着用など）を徹底してください。市販のマスクが入手できない場合は、「ハンカチマスク」で代用することをお勧めします。
- ・ 保健管理センターの「ハンカチマスクの作り方」（<http://www.hcc.fukushima-u.ac.jp/posts/news28.html>）を参考にしてください。
- ・ 部屋を換気しながら、加湿器使用や洗濯の室内干しによって適度な保湿（湿度 40%以上を目安）を維持してください。また、手がよく触れるところ（たとえば、テーブル、ドアノブ、トイレなど）は毎日清掃して、部屋を清潔に保ってください。
- ・ 毎日 2 回（朝、夕）、体温を測り、「体温・行動記録表」（※）に記入してください。栄養、休養・睡眠を十分にとり、適度に身体を動かし体調管理に気をつけてください。
- ・ 感染時に備えて、どこに行き誰と会ったか、毎日の「行動歴」を「体温・行動記録表」に記録しておいてください。感染ルートや濃厚接触者を特定するために、「体温・行動記録表」の提出を求めることがありますので、必ず実践してください。

※ 「体温・行動記録表」は、学生生活の「体温・行動記録表ダウンロードページ」（<http://gakusei.adb.fukushima-u.ac.jp/page/200415.html>）からダウンロードして使ってください。

※ 「風邪症状などが出た場合の対応」は、保健管理センターの「新型コロナウイルス感染症の対策について」（<http://www.hcc.fukushima-u.ac.jp/posts/news53.html>）を見てください。

- ◆ 自分自身や周りの人、そして地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、自身の生活に合った「新しい生活様式」を実践してください。厚生労働省から、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例が示されています。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)

また、「新しい生活様式」における「熱中症予防行動」も参考にしてください。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html)

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができる、「接触確認アプリ COCOA」の利用を強く推奨します。通知を受けた場合は、すぐに大学に連絡してください。

※ アプリのインストールや詳しい情報は、「厚生労働省 接触確認アプリ」

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html) を見てください。

2. クラブ・サークル活動等

- ・ 学生自主・サークル団体の**対面での**課外活動を再開する場合には、**学生行動ガイドライン第7版 (R2.9.16 更新)** より、**活動再開申請が認められた団体**に限って認めることとしています。**申請方法については、ライブキャンパスで周知していますのでメンバー等で十分に協議したうえで申請書類を学生・留学生課へ提出ください。(なお、オンラインの活動のみであれば申請することなく活動可能です。)**

・ 活動中は、「1. 日常生活」の内容に沿った行動をとってください。なお、「学生自主団体・サークル活動再開申請書」には、「**飲食を伴うような濃厚接触の高い企画は実施しない**」ことが条件として記載されています。よって、**学生自主・サークル団体単位の会食及び合宿は禁止とします。**

3. アルバイト

アルバイトをする場合は、「三密」防止対策が講じられているかアルバイト先に確認するとともに、「1. 日常生活」の注意事項を必ず遵守してください。

- ・ 手洗いと咳エチケットを徹底してください。
- ・ 居酒屋やカラオケ店など、「三密」や身体接触が生じるアルバイトはできるだけ自粛してください。
- ・ 塾・家庭教師、コンビニ・スーパーなど、対面で行うアルバイトでは、できるだけ「社会的距離」を保つよう心がけてください。

- ◆ 学生支援の一環として、ライブキャンパス「就職システム」に学生アルバイト求人情報を掲載しますので、希望者は直接求人先に連絡し、アルバイトが決まったらキャリア支援課に連絡してください。

4. 学内施設の利用

施設管理者と利用者の双方が十分な感染防止対策をとったうえで利用を認めます。

詳細は、附属図書館、総合情報処理センター、大学生協のHPで確認してください。

○ 教室・演習室

とくに昼食や自習で利用する際は、感染リスクを低減

- 実験室／実習室 するよう十分注意してください。
ルールを定めて利用を認めます。
- 院生研究室 ルールを定めて利用を認めます。
- 談話室・リフレッシュルーム 学類の実情によって利用の可否を判断します。利用する場合には、とくに飲食中や会話中の感染リスクを低減するよう十分注意してください。
- 附属図書館・利用サービス **引き続き、スタディルームの利用停止や短縮開館等の利用制限があります。館内では、他の利用者との適度な距離を保ち、マスクを着用のうえ、ご利用ください。詳しいサービス内容については、図書館のHP等を確認してください。**
- 総合情報処理センター **手指やキーボード、マウス及び机の消毒、マスク着用、利用者同士の会話禁止等、掲示してある注意事項を守って利用してください。なお、感染防止対策のため、利用できるPCの数を制限しています。利用可能な演習室や時間等は、総合情報処理センターのHP及び入口のディスプレイで確認してください。**
- サークル棟・体育施設 利用許可を受けたサークル・団体の者に限ります。
- 大学生協
- ◆ 証明書の発行は、M棟1Fに設置してある諸証明書自動発行機を利用してください。

5. 就職支援

対面での相談や説明会を一部再開しますので、積極的に利用・参加してください。

就職支援関係の情報は、すべてライブキャンパスからのメールにて周知しますので、情報を見逃さないように、チェックしてください。

○ 就職相談（申込み方法変更）

キャリア支援課の進路・就職個別相談の申込をネット予約に変更しました。また、7月より、曜日を固定して対面での進路個別相談にも対応します。

詳しくは次の URL で確認してください。

(<http://syushoku.adb.fukushima-u.ac.jp/information/2020/06/008316.html>)

○ WEB 業界研究セミナー

1～3 年生、M1 を対象としたWEB 業界研究セミナーを 12 月 2 日（水）に開催します。参加企業等、詳しくは本学 HP 及びライブキャンパスにて既にお知らせしています。

○ 学内個別企業説明会

4 年生、M2 を対象とした学内個別企業説明会を 10 月から再開しました。福島大学の学生を採用したい企業による説明会です。ぜひ参加してください。

○ 就職ガイダンス

後期から 3 年生、M1 を対象とした対面での就職ガイダンスを開催しています。

詳しくは、ライブキャンパスメールで周知します。なお、コロナ対策の関係で事前予約制になります。

○ 自由応募型インターンシップ（単位認定無し）

本学にきているインターンシップ情報（随時更新）は、以下に保存していますので、確認してください。

ライブキャンパス ⇒ 就職システム ⇒ その他 ⇒ 各種資料・WEB サイト ⇒ インターンシップ情報

6. 移動

- ・ 海外渡航は禁止します。『福島大学国外活動時の危機管理方針』の「海外危険情報対応基準」により、渡航の可否を慎重に判断します。
- ・ 海外渡航（学生派遣）については、外務省感染症危険レベル、入国制限措置の解除状況により、協定校とも協議して実施の可否を判断します。
- ・ 国内の移動については、継続的に感染者の発生が見られるような相対的に感染リスクの高い地域への移動はできるだけ控えてください。居住地から移動する際には、自分が移動する移動先の感染状況を確認する、公共交通機関を利用する場合は混雑を避ける、感染リスクの高い場所に立ち寄らない、手洗いと咳エチケットを徹底する、など感染リスクを低減するよう細心の注意を払ってください。また、実家などから戻りアパートや寮などで生活する場合、相対的に感染リスクが高い地域に移動した場合やそうした地域から友人や家族が来た場合は、少なくとも 2 週間は、「体温・行動記録表」にきちんと記録するだけでなく、自分の体調に気を配るなど厳密な健康観察をしてください。

7. 新型コロナウイルス感染時・発生時の対応

「自分自身に風邪症状がある／感染が疑われる場合」と「学内で感染が発生した場合」については、「新型コロナウイルス感染時・発生時の対応」(<https://www.fukushima-u.ac.jp/Files/2020/08/200825.pdf>) に従って行動してください。

8. 正しい情報に基づく冷静な行動

- ・ 情報を正確に把握し、デマやフェイクニュースに踊らせられないようにしましょう。
- ・ 感染者／濃厚接触者やその家族、関係者、感染発生地域に対する差別や偏見を生み出し助長しないように注意しましょう。

9. 連絡体制

大学からの重要な情報は、ライブキャンパスと大学 HP を通じてお知らせしますので、随時確認し、回答を要するものについては速やかに返答してください。

また、指導・担当教員との間で連絡を取り合うようにしてください。

□ 困りごと、悩みごとがあったら

- 担当課・室へお問い合わせください。
- どこに問い合わせればよいか分からないときは、大学の制度や仕組みについては「学生・留学生課」、個人に配慮した具体的な相談については「学生総合相談室」に相談してください。

問合せ事項	担当課・室	電話番号	メールアドレス
感染症全般 健康	保健管理 センター	024-548-8068	hcc-admin@ipc.fukushima-u.ac.jp
授業関連 教務手続き 成績	教務課	人間発達文化学類 人間発達文化研究科	k-ningen@adb.fukushima-u.ac.jp
		行政政策学類 行政政策学類夜間主 地域政策科学研究科	kyoumu2@adb.fukushima-u.ac.jp
		経済経営学類 経済学研究科	k-keizai@adb.fukushima-u.ac.jp
		共生システム理工学類 共生システム理工学研究科	k-rikou@adb.fukushima-u.ac.jp
		人文社会学群夜間主コース (現代教養コース)	kyomujoho@adb.fukushima-u.ac.jp
		食農学類	k-syokunou@adb.fukushima-u.ac.jp
教育実習	教務課		k-ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

就職関係 アルバイト	キャリア 支援課	024-548-8108	shushoku@adb.fukushima- u.ac.jp
経済面 生活全般	学生・ 留学生課	024-548-8060 または 024-548-8058	gakusei@adb.fukushima- u.ac.jp
学内のネット環 境	総合情報 処理セン ター(学術 情報課)	024-548-8018 (緊急時)	ipc-office@adb.fukushima- u.ac.jp
メンタルケア	学生総合 相談室	024-548-5156	g-soudan@ipc.fukushima- u.ac.jp
修学上の支援	アクセシ ビリティ 支援室	024-503-3258 (土曜日：024-503-3254)	a-shien@ipc.fukushima- u.ac.jp